

地域美産探訪倶楽部ニュース NO.7(30815)

地域の美産たちを現場に訪ねてその良さを味わう「PublicArtForum 地域美産探訪倶楽部」の活動は、昨年12月7日(土)の第1回探訪会『横浜市中心街の地域美産いろいろ…その1』からスタートし、半年を終えて探訪会3回、セミナー2回を開催し、延べ100名の人々が遠くは福岡仙台からも参加して、地域の美産たちと名舗の料理と銘酒を味わいました。

そしてこの秋から始まる今年後半の催事は、探訪会4回、セミナー1~2回の開催を予定していますが、その最初を飾る第6回探訪会(10月4日土、午後)の内容が決まり、参加申込みの受付に入ります。裏面(2/2)や、www.publicart.co.jp /地域美産倶楽部/探訪会頁をご覧の上、参加申込み下さい。

第4回探訪会

素朴な^{やしろ}社の探訪家、角坂 裕さんが案内する
『私が愛する多摩川水系の素朴な^{やしろ}社と美産たち…そのII』
平成15年10月4日(土)開催



東京多摩川水系の源から河口まで、それぞれの歴史を生き抜いて多摩川沿いに点在するその地区ならではの^{やしろ}社や美産たちの探訪ツーリングを続けている角坂 裕さんが、特に心惹かれる美産たちを選んで現場に案内して解説する、評判の「角坂探訪会シリーズ」そのIIです。

今回は東京、狛江市内外に点在する美産たちいろいろを探訪。駅前広場の少女像(山本正道作)「たまがわ」から多摩川の歴史を探り、狛江という地に今も残る古墳時代の遺跡、奈良時代のいわれも



ある泉龍寺と弁財天池、水害で移った伊豆美神社、そして江戸時代の庚申塔、二十三夜待塔を巡ります。交歓会では、狛江の地に百年余続く酒造倉の若き女性後継者土屋桜子さんが、家伝の銘酒づくりを語る予定。詳細は、このチラシ裏面(2/2)か、www.publicart.co.jp 美産探訪倶楽部の探訪会頁で。

今期後半の活動予定(上記を除く)

- 探訪会: 藤嶋俊会「横浜の美産探訪Ⅲ・野毛とMM21地区を尋ねる」 15年11月15日(土)
- セミナー+探訪会: 石村誠人「地下鉄大江戸線の駅デザインとパブリックアート」15年12月17日(木)夕と21日(日)昼
- 探訪会: 杉村荘吉「房総佐貫町、江戸から続く手作り醤油蔵と他の史跡美産たち」16年1月24日(土)
- 伊豆井秀一「江戸文化が息づく川越市とっておきの美産たち」 16年2月28日(土)
- ウェブサイト:www.publicart.co.jp: 「エッセイ」・「美産ギャラリー頁」などを充実。



平成 15 年 8 月 15 日

角坂 裕さんが企画・案内する第 4 回探訪会

「私が愛する多摩川水系の素朴な社と美産たち^{やしろ}」そのⅡ」

「東京都狛江市の内外に点在する美産たち」探訪会

日頃の生活から生まれて地域ならではの文化や風景をつくりだし、土地のランドマークや心の拠り所になっている街角の社会美産（文化遺産から街角彫刻まで）たちを、一般の人々から専門家まで、さまざまな人々が気軽に交じり合って現場を訪ねてその魅力を味わい観賞する。今回は角坂 裕さんの案内で探訪します。

日時：平成 15 年 10 月 4 日（土）；探訪会 14 時～17 時過ぎまで、交歓会（参加自由）17 時過ぎより。

集合場所と時間：小田急線、狛江駅改札口付近、14 時。（遅刻や不測事故連絡は、090-1884-5713）

探訪予定先*：彫像「たまがわ」、水神社、多摩川の五本松、万葉歌碑、伊豆美神社、泉龍寺、弁天池、
狛江

百塚の古墳、道ばたの庚申塔・二十三夜塔、地元銘酒（交歓会で）などの美産たちを味わう。

- * 当日の天候（雨天決行）、疲労状況、その他の理由で訪問予定先の変更・割愛あり。
- * 探訪中の傷害事故は当日契約のリクレーション保険（主催者負担）内で補償。

企画・案内人：角坂 裕；素朴な社探訪家（株CDC ソリューションズ最高顧問、東大建築学科卒）
参加費：探訪会；（会員 1,500 円一般 3,000 円）、他（休憩お茶代など些少の現地費用発生の可能性あり）

交歓会；（探訪会終了後、自由参加割り勘≒5,000 円）土屋酒造の銘酒を解説付きで味わいながら。

参加人数と参加申込み： 参加人数；25 名 参加申込み；1 貴方の参加費を指定口座（みずほ銀行青山支店、普#2341030、パブリックアート研究所）振込料自己負担振込。2 下記申込欄か、www.publicart.co.jp 内美産倶楽部、申込フォーム記入送信で参加申込（9 月 29 日迄に）。受付；先着順、但し会員優先。
申込み枠満枠の場合；下記受付結果欄又はメールで、満杯と払込済参加費返金を連絡。
払込済参加費の返金； 満杯等主催者側の瑕疵を除き返金不可。 問合せ先；世話人会代表 杉村莊吉

地域美産探訪倶楽部、第 4 回探訪会（角坂探訪会その 2）参加申込書

Public Art Forum

パブリックアート・フォーラム
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-2-8
5-2-8 Jingumae Shibuya-ku, Tokyo 150-0001
Tel.03-3407-9132 Fax.03-3407-5247
e-mail:sugi-p@publicart.co.jp website http://www.publicart.co.jp

(9月29日迄に **Fx.03-3407-5247** へ送信) あなたの記入日：平成 年 月 日

フリガナ
氏名 _____ 性別 _____ 生年月日 _____
住所 〒 _____ 職業 (具体的に) _____
Tel : _____ Fax : _____ Email : _____
会員 / 一般 (○付け) 貴方の振込金額 ¥ _____。貴方の口座 # _____
交歓会 (自由参加；会場予約のため、出欠を○付け下さい) : 参加 不参加

申込み受付結果の通知 (事務局返信欄) : 様

1 参加をお待ちしています。 2 満枠です、次回ご参加下さい、振込金額上記口座#に返送します